

●もくじ●

町長新年あいさつ	2
町政報告	3～5
衆議院議員総選挙・最高裁判官国民審査開票結果	6
ホットニュース	7
町県民税申告相談・申告相談受付日程	8～9
生涯学習だより	10～12
入札参加資格審査申請受付	15
インフォメーション	17～19



今年の無火災・無災害を祈念して

～消防団出初め式～

1月4日、明治百年通りにおいて、町消防団による出初め式が催され、例年より雪が多いものの、穏やかな天候に恵まれ、多くの町民が駆けつけました。

昨年は、日本国内で様々な大規模災害が相次ぎ、改めて地域の防災力やコミュニティーのつながりなどがクローズアップされることになりました。

町消防団では、今年も火災や大きな災害が無いことを祈念し、整然とした隊列の行進を披露しました。



the most beautiful
villages
in japan

小坂町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています

1月24日から2月1日は「秋田県雪害事故防止週間」です。屋根の雪下ろしや除排雪作業に注意しましょう。

新しい年を迎えて

小坂町長 細越 満



小坂町において大きな出来事が盛りだくさんでありました。

平成二十七年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。町民の皆様におかれましては、輝かしい新春を迎えられましたことと心からお慶び申し上げます。

平成二十三年四月にスタートしました小坂町第五次総合計画の町の将来像『ひと』と『まち』が輝く躍動する小坂をめざし、皆様のご助言ご指導をいただきながら各種事業に取り組んできました。取り分け昨年は、

役場庁舎が旧小坂中学校校舎に移転し、これまで分散していた町長部局が一つの建家で七月二十二日から業務を開始しました。旧尾樽部庁舎は、昭和二十八年に建てられ、以来六十年余りにおいて長く町民皆様に利用いただきました。また、多くの職員もこの庁舎で業務にあたりました。長きにわたり町政の拠点であった旧庁舎同様、この新庁舎も皆様に愛されるよう、職員ともども業務に励んでまいります。

十月三十日・三十一日には、全国産業観光フォーラムが開催されました。新しい観光の切り口として日本の繁栄の礎となった各地の地場産業を見直すことなどを目的としたこのフォーラムは、平成十三年に第一回が開催され、平成二十一年には、今

年世界遺産に登録された「富岡製糸工場」のある群馬県富岡市でも開催されています。今回のフォーラムでは、小坂町は「産業観光まちづくり大賞特別賞」を受賞しました。

十月四日から十一月三日までの間、秋田県では「国民文化祭」が開催され、県内各地においてさまざまなイベントが行われました。小坂町は十一月一日・二日に「演劇フェスティバル」を開催し、歴史ある康楽館の舞台で、全国各地の演劇団体が力作を上演しました。

六月一日には、小坂鉄道レールパークがグランドオープンし、町内外から多くの方に訪れていただき、十月には予想を上回る早さで来場者が一万人を超えました。この旧小坂鉄道小坂駅舎及び関連施設が国の登録有形文化財に登録されました。そして、康楽館及び鉾山事務所を含むこれら近代化産業遺産施設等の活用により、新たなにぎわい拠点を含む「明治百年通り」を北東北三県にまたがる「十和田八幡平エリア」における広域観光の拠点として整備し、加えて「秋田エコタウンセンター」などと組み合わせることで、新しい観光形態として注目されている「まちなか

観光」の実現をめざします。また、小坂町に多くの方に住んでいただける施策に取り組んでいきます。現在、町外からの通勤者を対象とした若者定住促進住宅を建設しています。今後も、定住につながる住宅整備や住環境整備に努めてまいります。

このほか、「子育て・保育」、「健康・医療」、「商工業・雇用」、「教育」など各分野においても、種々施策を展開しております。これら施策は、即効性を期待できるものだけではありませんが、将来において必ずや実を結ぶものと信じております。

小坂町には他に類のない資源が多くあります。その有効な活用を図り、総合計画にある「元気・つながり・躍動・自然・安心・行動」をキーワードとし、「住んでいる人が暮らしやすい小坂町」をめざすとともに、町外の方々からも「小坂に行ってみたい・住んでみたい」と思われるまちづくりに積極的取り組みでまいります。

結びにあたり、町民みなさまの変わらぬご支援をお願い申し上げますとともに、ご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のごあいさついたします。

12月定例議会

町政報告

町政報告要旨

平成26年度第7回町議会が12月10日から17日までの会期で開かれ、条例制定・補正予算等17議案が可決されました。町政報告の要旨をお伝えします。

▼臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金の支給状況について

臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金は、消費税が5パーセントから8パーセントに引き上げられたことに伴い、所得の低い方々や子育て世帯の負担を軽減するための暫定的・臨時的な措置として実施されたものです。

7月28日から役場庁舎内に専用窓口を開設し申請受付を行うとともに、両給付金を期間中に5回に分けて、早めの支給を行いました。

その結果、臨時福祉給付金は1,031件で1,851万円、子育て世帯臨時特例給付金は284件で487万円の実績となりました。

▼米の生産調整実施状況と出荷状況について

平成26年度米の生産調整の実施にあたり、秋田県、JICAなどの農業関係機関及び農家の

皆さまの協力をもとに取り組みました。

米の生産調整の実施状況について、秋田県から示された平成26年度の米の生産数は、1,366t、水稻作付面積で256.75ヘクタールの配分を受けました。

町では、全体水田面積439.76ヘクタールから水稻作付面積256.75ヘクタールを差し引いた183.01ヘクタールを転作目標面積として、各農家へ協力をお願いしながら生産調整実施計画書を提出してもらいました。

その結果、転作目標面積を上回る計画となったことから、計画どおり生産調整に取り組むこととしました。

春、夏、秋の確認作業を終えて、最終結果の生産調整面積は206.50ヘクタールでその達成率は112.8%となりました。

米の出荷状況は、11月11日現在で、12,944俵の出荷量です。農家からの予約申し込み

数量は、13,780俵で出荷率は93.9%であり、予約数量と比較して836俵少ない出荷となっております。

また、当町の1等米比率は11月11日現在で85.2%、鹿角市は90.4%です。なお、東北農政局秋田地域センター発表では、9月末現在で秋田県産あきたこまちの1等米比率は93.9%となっております。

▼全国産業観光フォーラムについて

10月30日、31日の2日間にわたり、「再生そして未来へ」鉾山が残した町「小坂からはじまる自然・環境・産業が調和した観光とまちづくり」をテーマに、全国産業観光フォーラムが康楽館を主会場に開催され、産業観光を推進している国内の地域や関連企業、自治体などから約500人の参加がありました。

初日は、3つのテーマごとに分科会が開催されたほか、記念式典、徳島文理大学大学院教授の八幡和郎氏による記念講演、DOWAホールディングス株式会社名誉相談役・吉川廣和氏と日本観光振興協会理事長・見並

陽一氏、記念講演講師の八幡氏、日経BP執行役員・麓幸子氏のコーディネートによる記念鼎談が行われました。

また、記念式典では産業まちづくり大賞の授賞式も執り行われ、当町も近代化産業遺産群を観光に活用してきた取り組みが高く評価され、特別賞を受賞しています。

2日目は、小坂町、鹿角市、大館市に点在する観光資源を産業観光のモデルコースとして体

験や見学、交流をしてもらうため、4コースのエクスカージョンを実施しています。

産業観光は、新たな将来性のある観光分野です。小坂製錬株式会社を中心に事業展開している金属リサイクル産業が、国内外で大きく注目されているなかで、町が推進している自然と環境と産業とが調和した観光施策とまちづくりを全国に発信できたことは非常に意義深いものと認識しています。

今回のフォーラムを通じて、産業観光の発展に対する力強いエールをいただいた一方、ソフト事業の充実やストーリー仕立ての必要性についての提言や、さらに産業観光を展開するうえで、企業側の理解や協力が不可欠であることなど、様々な課題も浮き彫りとなりましたが、一歩ずつ乗り越えながら産業観光に対する方向性を定め、各機関と連携・推進することにより、低迷している十和田湖地域の観光振興にも繋げていきたいと考えています。

▼国際交流について

本年度のJICA研修員13か国22名の皆さんは、去る9月28日から11月11日まで約6週間にわたり、「持続可能な鉱物資源開発管理」コースの研修を行い、11月12日に離町しました。

この研修は、鉱物資源を保有する開発途上国共通のテーマで





ある「持続可能な鉱山資源管理開発コース」について、鉱物資源開発と環境保全をテーマに幅広い知識と技術の習得などを中心とした内容で実施されました。

期間中は、町民との交流も積極的に行ったほか、特に小坂町国際交流協会が主催した歓迎会や歓送会、「日本文化の体験」ではお茶や書道、着物の着付けなどを体験するなど、町民の皆さんの協力により、楽しく温かな交流ができました。

また、昨年度から始めた小坂中学生との交流では、3年生が小坂町や日本文化について紹介したり、JICA研修員が自国の紹介をするなど異文化交流を深めました。

▼今年の除雪体制について

11月14日、役場庁舎において、町内自治会長を対象に除雪対策協議会を開催しました。会議に出席した27自治会に対して、今年の除雪計画を説明しました。

除雪体制は今年度も小坂まちづくり株式会社へ業務委託し、オペレーターの確保についても同社が対応することになりました。ただし、大型除雪機の入れない路線と町道向陽線の歩道除雪については、町が直接業者等と契約を結び実施します。

また、昨年同様、日本海沿岸東北自動車道の小坂北インターへのアクセスする町道新遠部線の除雪については、東日本高速道路株式会社十和田管理事務所より、「インター料金所との兼ね合いもあることから、高速道路株式会社側で除雪をする」旨の申し出があり、協議の結果、依頼することにしました。

基本として除雪路線、延長とも変わりはなく、年々需要が高まっている「町内除雪デー」についても従来どおり実施することを、除雪対策協議会でも説明しました。また、国道、県道を管理する秋田県ともタイアップしながら、きめ細かな除雪を心がけます。

▼「緊急告知ラジオの運用開始」について

東日本震災以降の日本各地で発生した様々な災害の教訓か

ら、町では、情報伝達手段の充実に図るため、防災行政無線システムについては様々な検討を重ねてきました。その結果、「緊急告知ラジオ」による情報伝達システムの導入を決定したこと、これまで広報等でお知らせしたとおりです。

このシステム導入にあたり、株式会社エフエム秋田と町は、4月30日に「災害時における放送要請に関する協定」を締結しました。これに基づき、町では放送受信機である専用ラジオを本年度1,200台を購入したほか、エフエム秋田では本システム導入が秋田県内で初めてとなることから、これらに係る機器設備一式を整備しています。町では来年度、全世界帯等に貸与できるように1,200台の追加購入を考えています。

緊急を要する伝達または警告が生じた際には、町がエフエム秋田に放送を要請し、同社は、直ちに他の放送番組に優先してこれを放送します。このほか、全国瞬時情報システムによる情報が発せられた場合も、緊急割込放送を実施することになっています。この時、ラジオは自動的に起動、また他の放送局を聴いている場合は自動的にエフエム秋田からの放送に切り替わります。

エフエム秋田では、この運用開始にあわせて、毎週金曜日の午後4時20分からの10分間、「マ

イシティマイタウン小坂」という番組を放送しています。これは、町の防災情報以外にも観光情報などが提供されるため、小坂町の宣伝効果もあります。

平成25年に実施した電波受信状況調査で、屋外においては概ね受信は可能であると判断しました。しかしながら、ロッドアンテナで受信ができない場合、付属品の外部アンテナで屋内の受信可能な場所を探すようお願いしています。それでもなお、地理的条件や各家屋の諸条件により、受信できない家屋もあると考えられます。その対策としては、屋根に専用アンテナを設置したり、家屋外部に高い支柱を建てるなどが想定されます。

また、現在の難聴地域をカバーする中継局の設置の必要性も検討しています。

町からの情報配信については、本システムを含め複数の手段を講じています。しかし、そ



の情報に気づかない人がいる可能性があるため、災害等の緊急時は特に各個人が得た情報を近隣の方々へ伝達することもお願いするものです。

教育行政報告要旨

▼11月13日・14日の学校給食停止について

給食調理員の検査は、食中毒の発生と拡大を防止するため、11月から3月までの冬期間、月2回実施しています。

11月11日に行われた調理員の検査で、12日の夕方に1人から陽性反応が確認されたとの報告を受け、直ちに給食調理室及び配膳室、トイレ等学校内の消毒を実施しました。

また、感染の拡大防止のため、学校給食を11月13日及び14日の2日間停止しました。なお、陽性であった調理員からは発症の報告はなかったものの、陰性であることが確認されるまで出勤停止の措置を取りました。その後、健康被害の報告はなく安全が確認されたことから、17日の月曜日から学校給食を再開しています。

今後は、学校内の衛生管理及び給食調理員の健康管理には十分に配慮し、安全安心な学校給食を提供できるよう努めます。

▼今年度の「全国学力・学習状況調査」について

4月22日に実施された今回の調査は、原則として小学校6年生の国語と算数、中学校3年生の国語と数学で、各学年の全児童生徒である小坂小学校6年生46名、小坂中学校3年生45名が受検しました。

今回の結果では、小坂小学校で活用問題にやや課題が残るものの、国語、算数とも平均正答率で全国平均を上回り、概ね良好な結果を残しました。

また、小坂中学校の平均正答率は、国語では全国平均を上回りましたが、数学に課題を残しました。

小坂小・中学校ともこの結果を受け、「学び合いのある授業」の構築を図り、小中共通実践事項「小坂スタンダード」に基づく授業改善とおして、「活用する力」の向上に取り組んでいます。

また、小坂中学校では、少人数指導の徹底を目指し、数学では3つのコースに分けて授業を行うことにより、基礎的・基本的な学習内容の定着を図っています。

▼小中一貫教育の取り組みへの自主公開研究会について

11月11日、小坂小学校と小坂中学校を会場に、小中一貫教育の取り組みを公開し研究する自主公開研究会が、町内外から多

くの教育関係者を迎えて開催されました。

先進地として知られる埼玉県八潮市から招待した石黒貢教育長は、講評を兼ねた講演で「発表する子どもたちの声ははっきりしていて、各学年ごとに分かりやすい話し方が実践されていた。小坂スタンダード」の授業の構成やグループ学習の成果が現れている。これを小坂小学校・中学校の宝物としてほしい。」と高く評価されました。

公開授業での小学生・中学生の学習に取り組む姿勢や態度、教員の表情から、教える側と教えられる側の一体感が伝わり、小中一貫教育の確かな手応えが感じられた公開研究会となりました。

▼「秋田25市町村対抗駅伝・ふるさとあきたラン」の結果について

県民みんなが自分たちの郷土を代表した選手らを応援し、全県が盛り上がることで「元気で賑わいのある秋田」の実現を図ることを目的として、9月28日に秋田市で「ふるさとあきたラン」が開催されました。

小坂町チームは、十和田湖をイメージした青色のユニフォームに身を包み、9人のランナーが懸命の走りで、「たすき」をつなぎました。レースは終始デットヒートを繰り返して、アンカーをつとめた小坂高校1年の米田

業緒さんが、全29チーム中14位でゴールしました。

優勝は大館市、3位鹿角市、5位北秋田市と北鹿勢が上位を占める中で、小坂町は、美郷町、羽後町に次いで「町の部」3位に入賞し、町陸上競技協会の監督・コーチ、沿道で応援した町民や保護者の方々に感激させてくれました。

▼国民文化祭・演劇フェスティバルについて

11月1日から2日に渡り康楽館で開催された「演劇フェスティバル」では、出演者を含め県内外から延べ約900名、演劇大学には延べ140名の方々が参加しました。

一日目は、「青森中央高校 演劇部」と、県内の演劇団体組織である「秋田県演劇団体連盟」が出演しました。特に青森中央高校演劇部は、大道具や特別な照明や衣装も使わず、躍動感あふれる迫真の演技で、多くの観客を魅了しました。

二日目は、兵庫県丹波市の「劇研 椎の実」、岩手県宮古市の「劇研 麦の会」、盛岡市の「劇団ゼミナール」が、笑いあり、感動ありの楽しく記憶に残る舞台を披露しました。幕あいには、町の児童劇団「黒子座きつづ」が、表現豊かな可愛い演技で観客を湧かせました。

分館を会場に「演劇大学inあきた・小坂」が開催されました。国内外で活躍する演出家を招き、四つの実技指導と二つの座学、シンポジウムを行いました。国民文化祭は、小坂町の芸術文化振興に意義の深い事業となりました。今後も康楽館の舞台で幅広い人材や世代の交流を図り、町を多様な舞台創造の拠点として発信するための機会を設けていきたいと考えています。

▼国の登録有形文化財の認定について

「旧小坂鉄道小坂駅本屋及びプラットホーム」と「旧小坂鉄道小坂駅機関車庫」が、11月21日に開催された文化審議会文化財分科会で近代化遺産としての価値が認められ、国の登録有形文化財に認定されました。

小坂町には、重要文化財である旧小坂鉱山事務所と康楽館に代表される近代化遺産群が保存され、観光施設として活用されています。これらの遺産は、町の成り立ちと歴史を物語る貴重な遺産であり、鉱山町とともに生きてきた人々の暮らしや記憶を詰め込んだ語り部でもあります。

旧小坂鉄道の遺産が、新たに国登録文化財となったことを契機に、今後は文化財としての価値はもとより、旧小坂駅に込められた人々の想いも引き継いでいけるよう、未永い保存と活用に向けていきます。

主な議決事項

●条例制定

- ◆小坂町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例
- ◆小坂町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する条例
- ◆小坂町定住促進住宅条例

●条例の一部改正

- ◆小坂町職員の給与に関する条例の一部改正条例
- ◆社会福祉基金の設置及び管理に関する条例の一部改正条例
- ◆小坂町老人憩いの家「あかしや荘」設置及び管理に関する条例の一部改正条例
- ◆小坂町国民健康保険条例の一部改正条例
- ◆小坂町消防団員の定員並びに任免に関する条例の一部改正条例

●その他

- ◆指定管理者の指定について
- 補正予算
- ◆平成26年度小坂町予算
- ◆一般会計（第5号・第6号）
- ◆国民健康保険特別会計（第2号）
- ◆後期高齢者医療特別会計（第2号）
- ◆介護保険特別会計（第2号）
- ◆下水道事業特別会計（第2号）
- ◆財産区特別会計（第1号）
- ◆水道事業会計（第1号）

平成26年12月14日執行

衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

開票結果

衆議院
小選挙区選出議員選挙
(投票率 61.48%)

投票者数	3,026票	
有効投票数	2,935票	
無効投票数	91票	
持ち帰り	0票	
不受理	0票	
得票順	候補者氏名	得票数
1	かねだ 勝年	1,390票
2	緑川 たかし	1,363票
3	ふじもと 金治	182票
計		2,935票

衆議院
比例代表選出議員選挙
(投票率 61.48%)

投票者数	3,026票	
有効投票数	2,913票	
無効投票数	113票	
持ち帰り	0票	
不受理	0票	
届出順	候補者氏名	得票数
1	維新の党	286票
2	生活の党	62票
3	公明党	419票
4	日本共産党	198票
5	民主党	944票
6	幸福実現党	18票
7	自由民主党	806票
8	次世代の党	61票
9	社会民主党	119票
計		2,913票

最高裁判所
裁判官国民審査
(投票率 59.90%)

投票者数	2,947票		
有効投票数	2,873票		
無効投票数	74票		
持ち帰り	0票		
不受理	0票		
告示番号	裁判官の氏名	罷免を可とするもの	罷免を可としないもの
1	鬼丸 かおる	175票	2,698票
2	木内 道祥	157票	2,716票
3	池上 政幸	156票	2,717票
4	山本 庸幸	149票	2,724票
5	山崎 敏充	145票	2,728票



小坂町防犯協会が歳末の防犯啓発活動を実施 慌ただしい師走にご注意

年末・年始における犯罪及び事故防止期間初日の12月10日、小坂町防犯協会中央支部では歳末防犯啓発活動のとして、地域安全パトロールを警察・町とともに町内の金融機関等を巡り、振り込み詐欺や年末から年始にかけてあわただしくなるなかでの犯罪を未然に防ぐためチラシを配布しながら啓発をはかりました。

大館税務署からのお知らせ 確定申告の相談・受付

平成26年度分の所得税の申告相談を下記のとおり行います。また、国税庁ホームページ (<http://www.nta.go.jp>) では、確定申告書を自宅で作成し、送信できる「確定申告書作成コーナー」や、確定申告に関する情報、税金に関する疑問に答える「タックスアンサー」の情報等を提供してしていますのでご利用ください。

- ◆確定申告作成会場 大館税務署
- ◆設置期間 2月9日(月)～3月16日(月)
※土・日・祝日を除く
- ◆開設時間 午前9時～午後5時

消費税確定申告

平成26年4月1日から消費税(地方消費税を含む)の税率は8%です。平成26年分(平成26年4月1日を含む課税期間)の消費税及び地方消費税の確定申告書を作成するためには、帳簿等において、課税取引を適用税率ごとに区分して集計する必要があります。

※消費税法の改正内容については、国税庁ホームページ (<http://www.nta.go.jp>) をご覧ください。

お問い合わせ

大館税務署 (TEL 0186-42-0671)



第42回秋田県交通指導隊大会表彰 目時さん、杉原さんが受賞

11月7日、秋田市文化会館において第42回秋田県交通指導隊大会が催され、目時勝さん(荒川)が永年勤続(20年以上)優良隊員表彰、杉原智美さん(濁川)が、満7年以上勤続優良隊員表彰をそれぞれ受賞しました。

目時さんは、平成6年に町交通指導隊員として任命されて以来、20年にわたり交通安全意識の高揚と交通安全意識の普及徹底に尽力し、平成13年からは町交通指導隊長を勤め、指導者として活躍しています。

杉原さんは、平成19年から町交通指導隊に入隊してから7年間にわたり、交通安全運動に参画してきたほか、交通事故防止活動を積極的に努められました。



鹿角交通協会小坂支部 町内飲食店で呼びかけ 飲酒運転はやめましょう!

12月4日、飲酒が増える時期を前に、飲酒運転撲滅のため、年末の交通安全運動の一環として鹿角交通協会小坂支部(亀田誠一部長)は、町及び警察の協力のもと町内の飲食店を巡回し、「飲酒運転をしない、させないため、ご協力をお願いします。」と呼びかけ、チラシ等を配布しながら理解を求めました。

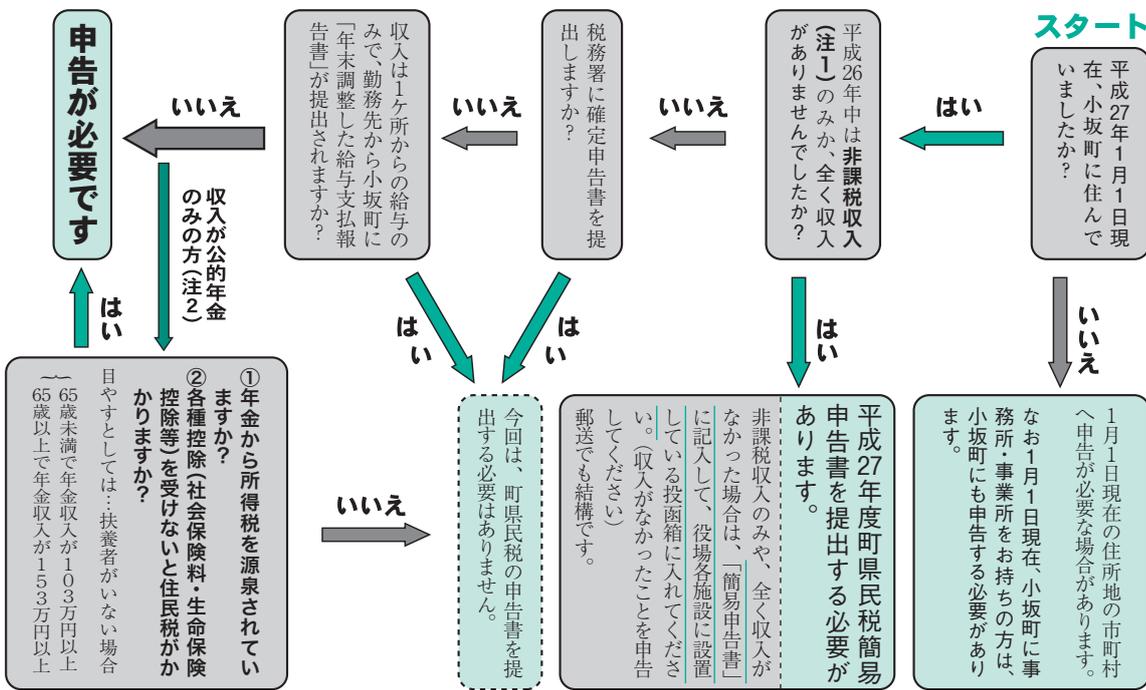
同協会は、町の交通安全対策協議会や警察と連携し、春・秋の交通安全運動の桃太郎旗設置や交通安全パレード、上川原バス停での交通安全テント村や街頭指導実施など、さまざまな活動で交通安全意識の向上や啓発に努めています。

町県民税 申告相談



平成27年度町県民税申告相談を2月3日(火)から行います。(左のページの日程参照)「申告相談のお知らせ」と「平成27年度町県民税申告受付書兼平成27年度簡易申告書」は1月下旬郵送予定です。

2月3日(火)から



あなたは申告が必要ですか？

※(注1) 非課税収入 = 遺族年金・遺族恩給・障害年金・失業手当・労災保険・仕送り(扶養義務の履行による)・生活保護費など
 ※(注2) 公的年金 = 老齢年金(国民年金・厚生年金・共済年金)など

申告会場に持参するもの

- 申告書(役場又は税務署から送付されたもの)と印鑑
- 所得税が還付になると思われる人は本人名義の金融機関の口座番号がわかるもの
- 給与所得や公的年金所得がある人は、源泉徴収票
- 営業所得や農業所得、不動産所得があるかたは、帳簿、出荷証明書、領収書などの関係書類
- 配当所得、生命保険契約の年金・郵便年金・シルバー人材センター会員配分金、生命保険などの満期金などがある方は支払いなどの通知書
- 各種控除対象の証明書・領収書・契約書など

申告相談に関するお願い

- ～待ち時間短縮のためご協力ください～
- 医療費控除を受ける場合は領収書等の金額は必ず集計してきてください。「医療費控除明細書」「おむつ使用証明書」の用紙は役場各施設に備え付けていますのでご利用ください。また小坂町役場のホームページからもダウンロードできます。
 - 営業や農業等の収入がある人は収入と必要経費(各種経費ごとの1年間の集計は必須)をまとめてきてください。
- ※整理が不十分な場合は後日に回っていただく場合がありますのでご了承ください。

平成27年度(26年分) 町・県民税申告相談受付日程表

※できるだけ、あなたの町内会の指定日においでください。

月 日	曜日	町内会名	会 場	受付時間
2 / 3	(火)	野口(施設含)	川 上 公 民 館	9:00~12:00 13:00~15:00
4	(水)	濁川(1区)		
5	(木)	濁川(2区)		
6	(金)	濁川(3区)		
9	(月)	余路米、砂子沢		
10	(火)	万谷上	七滝コミュニティーセンター (ほっとりあ)	
12	(木)	万谷下		
13	(金)	荒川		
16	(月)	大地、北つつじ平、南つつじ平		
17	(火)	道作、狐崎、牛馬長根、赤坂、子坂		
18	(水)	大川岱、鉛山	大川岱自治会館	9:30~11:30
		休平、生出	休平自治会館	13:30~15:30
19	(木)	北あけぼの、南あけぼの	小坂町交流センター (セパーム)	9:00~12:00 13:00~15:00
20	(金)	鶴、長沢		
23	(月)	藤原、鳥越		
24	(火)	上川原		
25	(水)	岩沢、魁		
26	(木)	中小坂、下小坂		
27	(金)	上小坂、大生手		
3 / 2	(月)	矢柄平、細越		
3	(火)	古苦竹		
4	(水)	細前田、川通り、重兵衛		
5	(木)	永楽町、尾樽部、成森、みどりヶ丘		
6	(金)	新花町、銀山町、寺の沢、山手、ひまわり		
9	(月)	藤倉団地		
10	(火)	栄町、蛭、けやき宿舎		
11	(水)	若葉町、栗平		
12	(木)	さくらんぼ団地		
13	(金)	一本杉、中央団地、東渡ノ羽、向陽		
16	(月)	予備日		

各会場とも、受付開始時間の20分前から入場できます。

※混雑を避けるため、指定日以外の日に申告相談される人は、午後1時以降の受付となります。

(待ち時間が長くなる場合もあります。ご了承ください。)

★税務署から確定申告の書類が送られてきた方は、封筒ごと会場にお持ちください。

所得税の還付申告 はお早めに

所得税の還付を受けるための申告は今月から税務署に提出することができます。確定申告の期間は混み合いますので早めの申告をお勧めします。

お問い合わせ先 大館税務署 (TEL0186-42-0671)

給与や年金などから所得税を引かれている方で、次に該当する方は所得税の還付を受けられる場合があります

- 医療費控除、住宅借入金等特別控除を受ける方
 - 年の途中で退職した方で、年末調整をしていない方
 - そのほか各種控除を受ける方
- 還付申告の方は、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」をご利用ください。

※国税庁ホームページアドレスは、<http://www.nta.go.jp>です。

申告相談期間は、担当職員が申告会場にいます。お問い合わせの回答は折り返し電話にてお伝えすることになりますのでご了承下さい。

お問い合わせ先
小坂町役場町民課税務班

TEL: 29-3904 (直通)



第3回

KOSAKAアカシアスプリント大会

例年にない降雪で盛大に開催

12月21日、第3回KOSAKAアカシアスプリント大会が、町内企業等の協賛により小坂町記念競技場で開催されました。

町のまん中で行われる大会は好評で、県南や岩手県からも参加がありました。さらに今年は積雪も多くコース内に作られたアップダウンがレース展開をおもしろくして、応援に駆けつけた人や町民から熱い声援が送られていました。

表彰式終了後には、桃豚など町の特産品が当たるお楽しみ抽選会が行われ、賞品が当たった選手はガッツポーズなど全体で喜びを表し、大会で一番の盛り上がりとなりました。



各部門の入賞者は次のとおりです。

◆中学校男子の部

- 第1位 菩提野大将(花輪二中3年)
- 第2位 西舘 勇陽(一戸一中1年)
- 第3位 西舘 洸希(一戸一中2年)

◆中学校女子の部

- 第1位 滝沢 日菜(安代中2年)
- 第2位 田中 星那(花輪一中2年)
- 第3位 本田 千佳(小坂中1年)

◆小学校高学年男子の部

- 第1位 堀部 慈生(合川北小6年)
- 第2位 山田 龍輔(上小阿仁小6年)
- 第3位 島山 怜(花輪小6年)

◆小学校高学年女子の部

- 第1位 澤田 羽夏(小坂小6年)
- 第2位 小鮎 玲愛(有浦小4年)
- 第3位 吉原 莉胡(有浦小4年)

◆小学校低学年男子の部

- 第1位 高畑 歩(花輪小3年)
- 第2位 藤本 孝輔(鷹巣小3年)
- 第3位 奈良竜太郎(扇田小3年)

◆小学校低学年女子の部

- 第1位 小鮎穂乃実(有浦小3年)
- 第2位 齊藤 りん(田山小3年)
- 第3位 近藤 柚葉(鷹巣中央小3年)

第16回小坂町ユニカール大会

頭脳と体とストーンを使って

11月29日、第16回小坂町ユニカール大会が、セパームを会場に開催されました。

参加は12チームと少なめでしたが、地域の仲間、職場、家族などのチームが、和気あいあいとした雰囲気ながらも、競ったゲームになるとチームで綿密な作戦を立てたりして熱戦をくり広げました。



老壮大学11月学習会

世代交流 ～縄ない～

11月25日、毎年恒例となった小学生との交流「縄ない・しめ縄作り」をしました。4～5年生は「縄ない」、6年生はちょっと難しい「しめ縄」。稲わらを使った昔ながらの作業ですが、子ども達は地域のおじいちゃんやおばあちゃんに教わりながら、一生懸命作っていました。





「大人の学び塾」

モノづくりの現場を視察

「すごいぞ!小坂のモノづくりを追い」と題した大人の学び塾は12月5日、(株)エドウィン小坂ジーンズと十和田オーディオ(株)の2社を見学してきました。

純国産にこだわるエドウィンでは、熟練したスタッフが50の行程を分担し、様々なジーンズを完成させていました。また、十和田オーディオでは、携帯電話やスマートフォン内蔵のテレビアンテナのほか、最近では最先端医療機器の分野にも参入しているとのことでした。

参加者からは、「町の企業の技術の高さに驚いた」「どちらも町で30年もの歴史があるのに、知らないことがたくさんあった」「小坂発であることを誇りに思うし、もっと知らせてほしい」など感想が出され、新たな発見とともに町の企業について理解を深めました。



▲十和田オーディオ(株)



▲(株)エドウィン小坂ジーンズ



地域の人たちが各家庭で大事に受け継いできた「味」を、次の世代にもぜひ伝えていきたいものです。

今年も自慢の漬け物や保存食、果実酒や手工芸品等が計122点出品され、来場者は各家庭の「味」を堪能していました。また即売コーナーも大盛況となりました。

七滝地区漬け物
「我が家の味自慢」
50回の節目を迎え



町・町議会と小坂高校関係団体や地域団体の代表で構成する小坂高校発展支援協議会(会長・細越満町長 関係者が、11月28日に県教育庁を訪問し、米田進教育長に要望書を提出しました。

昨年6月に発表された「第7次秋田県高等学校総合整備計画」第一次素案では、鹿角地区について、三校統合を視野に入れて高校再編の検討を進めるとしていますが、「小・中学校そして小坂高校が地元企業や研究施設とも連携し、地域経済に貢献する人材育成を図る教

育環境を整えることこそが、総合教育エリア構想の実現につながる」と、小坂高校の存続を強く要望したものです。

米田教育長は、10回目となる要望書を受け、「30年先を見据えて、これから生まれて来る子どもたちのために教育環境を整えなければならぬことをご理解いただきたい。小坂町の皆さんの熱意は充分に知っており、6月には高校再編の第二次素案をお示しして、再度、町民の皆様にご相談し、そのうえで成案としたい」と述べられました。

小坂高校発展支援協議会 県教委へ小坂高校存続を強く要望



… 子どもの催しもの …

「おはなしランプ」 絵本とおりがみ「ゆき」

〈開催日時〉 1月17日(土) 10:30~11:00

◇ 幼児～小学校・保護者対象

◇ 自由参加・無料



国登録有形文化財に登録決定

11月21日、文化庁の文化審議会により文部科学大臣に答申され、小坂鉄道レールパーク内の「旧小坂鉄道小坂駅本屋及びプラットホーム」と「旧小坂鉄道小坂駅機関車庫」が国の登録有形文化財に登録されました。

これで小坂町の登録有形文化財は、「天使館(旧聖園マリア園)」「旧小坂鉱山病院記念棟」「十和田ホテル」を含め5件となります。

登録有形文化財に登録されたことで、町民の思い出の場、歴史的産業遺産がまたひとつ、後世に引き継がれることとなります。

今後も大切な思い出が遺産として引き継がれるよう、町民皆さんからのご協力もいただき、維持に努めます。



新着図書

※()の中の数字は分類番号です

小説・エッセイ

- ワンダフルストーリー／伊坂幸太郎(913)
- ダブルトーン／梶尾真治(913)
- ナオミとカナコ／奥田英朗(913)
- 私の命はあなたの命より軽い／近藤史恵(913)
- 逢魔／唯川恵(913)
- 化土記／北原亜以子(913)

実用書

- 執着の捨て方-「私」を手放して自由になる(184)
- 日本人が保険で大損する仕組み(339)
- 不幸な認知症幸せな認知症(493)

児童書

- にんじゃざむらいガムチョコバナナ(913)
- ぼく、悪い子になっちゃった！(913)
- くしゃみがとまらないのですよ(E)



※「小坂町ホームページ」で当館の蔵書検索ができます

お問い合わせ先 図書館(TEL29-2207)

坂高だより1月号

● 1・2年生による進路活動

11月7日、地元企業見学(1年生)、14日に県外企業見学(1・2年生/八戸市)、18日は進路ガイダンス(2年生)を行いました。

企業見学では、会社の見学はもちろん、代表取締役の方の熱弁に、生徒は本格的に進路を考える様子が見られました。

進路ガイダンスは、

専門学校から講師を招き、希望職業別に生徒らは真剣な眼差しで受講していました。



● 比内養護学校かづの分校との交流会

11月20日、かづの分校高等部の24名が来校し、環境技術科の実習と体育科の授業に参加し交流を深めました。実習では金属加工の仕上げ過程を体験し、ペーパースタンドを製作しました。体育では「よさこい康楽宝船」を一緒に演舞しました。

同じ世代の高校生として、互いに得るものがあった交流会となりました。

● 高校生による小学生ものづくり出前授業

今年度も「高校生による小学生ものづくり出前授業」を小坂小学校全学年に実施しています。

現在までの実績は、9月11日(小坂小学校2年生)、9月30日(同4年生)、10月14日(同1年生)、11月27日(同3年生)、12月1日(同6年生)に、行ないました。



各学年に応じたものづくりや研究を、小学生と高校生が一緒に取り組んでいます。児童たちは高校生の話を参考に真剣に製作に励み、動作確認するときは楽しみながら授業を受けていました。

この後には、2月に同5年生のものづくり教室を実施する予定です。

● 1・2月の日程

- ・ 始業式 1月14日(水)
- ・ 課題研究発表会 1月24日(土)
- ・ 代休日 1月26日(月)
- ・ 3年生5次考査 1月28日(水)
- ・ 前期選抜学力検査 2月2日(月)
- 1月28日(水)



上十三・十和田湖広域定住自立圏からのお知らせ

上十三・十和田湖広域定住自立圏(十和田市・三沢市・野辺地町・七戸町・六戸町・横浜町・東北町・六ヶ所村・おいらせ町・小坂町)で行われるイベントを紹介します。

市町村名	イベント名	日時	場所	内容	問い合わせ先
十和田市	「田中忠三郎が伝える精神」展～東北の民俗衣コレクションと現代美術～	開催中～ 2月15日(日)まで	十和田市現代美術館	田中忠三郎のコレクション数十点の衣服や民具とともに、独自の視点で様々な素材に向き合ってきた現代の作家作品をあわせて展示します。	十和田市現代美術館 TEL0176-20-1127
	奥入瀬イルミネーション2014	開催中～ 2月28日(土)まで	奥入瀬温泉郷中心街エリア(十和田市焼山地区)	約3万球の電球が冬の焼山を彩ります。	奥入瀬インフォメーション hakocco. (ハコッコ) TEL0176-74-2700
	第27回とわだ雪見ラリー	2月4日(水) 18時～	十和田商工会館(受付場所)	指定された5つの店で好みの飲み物を飲み、確認の印をもらったら、商工会館での抽選会に参加しよう!	十和田商工会議所 TEL0176-24-1111
東北町	ワカサギ釣り堀	1月10日(土)～ 3月8日(日)	小川原湖公園特設釣り堀	小川原湖公園の特設釣り堀でワカサギの氷上釣り気分が味わえます。	東北町役場 商工観光課 TEL0176-56-4148
おいらせ町	百石えんぶり	2月15日(日)、 16日(月)、17日(火)	おいらせ町百石地区	春を告げ五穀豊穡を祈願する百石えんぶりは、190年以上の伝統を持つ上北郡内に唯一残るえんぶり。手で押さえ、烏帽子を激しく振るのが特徴です。	おいらせ町社会教育・体育課 TEL0178-56-4276
三沢市	三沢市民俗芸能公演会	1月12日(月)祝 10時～15時	三沢市公会堂小ホール	三沢市の古い集落に長く伝承されてきた郷土芸能。その保存・伝承に取り組んできた、10保存会の活動の成果をご披露します。(入場料:無料)	三沢市生涯学習課文化振興係 TEL0176-53-5111
	第8回あおもり科学大賞	1月18日(日) 10時～14時	県立三沢航空科学館 特別展示室	県内小中学生が身近で見つけた素朴な疑問を、自由に研究・体験した成果を発表します。観覧者を対象としたお楽しみ抽選会も開催します。(入場料:無料)	青森県立三沢航空科学館 TEL0176-50-7777
	高校生パフォーマンスライブ	2月8日(日) 13時～	スカイプラザ ミサワ2階	バンド演奏やダンス、お笑いなど、企画・演出・出演の全てを高校生が手作りするエンターテインメントです。(入場料:無料)	Resonance (レゾナンス) TEL090-6625-2253

ふくし・かいご耳より情報 ～地域包括支援センターより～ No.53

特別障害者手当及び障害者控除について

【特別障害者手当】

在宅の重度障害者(20歳以上)の方で、重度の障害(寝たきり等で日常生活において常時特別の介護を必要とするような状態)が、3か月以上継続している場合に申請できます。

1人につき月額26,080円(平成26年12月現在)の支給ですが、入院期間が3か月を越える、または施設入所すると支給が停止となります。

【高齢者の所得税、地方税上の障害者控除】

高齢者(65歳以上の者)については、所得税法、地方税法の規定により、身体障害者手帳の交付を受けている者等のほか、身体障害者に準ずる者等として、市町村長の認定を受けている者が、障害者控除の対象とされています。

課税世帯の方で、認定を希望される場合は書類を発行しますので、ご連絡ください。

【おむつに係る医療費控除について】

おむつ代が医療費控除の対象として認められるためには、治療上おむつの使用が必要であることの医師が発行した「おむつ使用証明書」が必要となります。

(※以前、「おむつ使用証明書」を提出している方の中には、町で証明書を発行できる方もおりますのでご連絡ください。)

詳しい内容等は、地域包括支援センターまでお気軽にお問い合わせください。



お問い合わせ先

小坂町地域包括支援センター (TEL29-2950)

銀世界でのページェント

五感を酔わせる幻想的な

2015 Pageant And Light Snow In The Lake Towada

十和田湖❁冬物語

語り尽くせないドラマが待っています

開催期間 2015 2/6(金) ▶▶ 3/1(日)

平日 15:00~21:00 土日祝 11:00~21:00

会場 十和田湖畔休屋 特設イベント会場

詳しくは公式ホームページ <http://towadako.or.jp>



幻想 冬花火

期間中毎日 20:00~(約10分)

凜とした透き通る冬空に打ち上げられる花火。華開く光の乱舞がファンタジステックナイトを演出します。



郷愁 ゆきあかり横町

期間中 平日 15:00~21:00
毎日 土日祝 11:00~21:00

秋田・青森のソウルフードが大集合。あったまります。



圧巻

光のゲート&光のトンネル

期間中毎日 17:00~21:00

雪と光が織りなすイベント会場への正面入口のゲートとトンネル。



体験

バナナボート& ホーストレッキング

◆バナナボート

金・土・日・祝 11:00~19:00

◆ホーストレッキング

土・日・祝 10:00~15:00



爽快

雪のすべり台



楽しい

あったか子どもハウス

期間中毎日 常設



淑気

乙女の像ライトアップ

期間中毎日 17:00~21:00

十和田湖のシンボル「乙女の像」と散歩道を幻想的にライトアップ。



感動

イルミネーション

期間中毎日 17:00~21:00

幻想的な光のイルミネーションの数々。



体験

グリューネワイン&ワックスボール

期間中毎日 17:00~21:00



心地

かまくらBar & 足湯

期間中毎日 18:00~21:00

入札参加資格審査申請

2月2日(月)より受付を開始します

1. 申請様式

国土交通省統一様式又は秋田県様式
(※詳細は町ホームページを参照)

2. 受付期間

2月2日(月)～2月27日(金)(土日祝日除く)
午前9時～正午、午後1時～午後5時
※郵送は期間内必着。期間外に到着したものや対象外の申請については、受付も返却もしません。
※期間以降の「随時受付」は一切行いません。
次の受付は中間年になりますのでご注意ください。

3. 有効期間(2年間)

平成27年4月1日～平成29年3月31日

4. 提出方法

- 1) A4判ファイル綴込にて提出
(建設工事は「青」、測量・建設コンサルタント等は「赤」、物品は「黄」のファイルとし、表紙・背表紙にタイトルと社名を記入)
- 2) 持参又は郵送

5. その他

- 1) 郵送にて申請される場合は、提出書類に受領通知用の切手貼付済返信封筒、もしくは官製はがきを同封願います。
- 2) 申請書類提出後、次の事項に変更が生じた場合は、速やかに変更届を提出してください。
 - ①本店、支店等の商号又は名称
 - ②代表者又は支店長等の氏名
(委任先がある場合は委任状を添付)
 - ③住所又は電話番号
 - ④使用印鑑
 - ⑤事業内容の変更
 - ⑥建設業者の許可番号及び許可年月日

[町ホームページ]

<http://www.town.kosaka.akita.jp>

トップページ「事業者の方へ」で確認ください。

町営住宅入居者募集!

◇大川岱住宅 2号◇ ※先着順

[住所] 十和田湖字大川岱19-13
[家賃] 16,200円～37,300円 **単身可**
[概要] 木造2階建て 2戸1棟
3LDK(食堂、台所、居間、洋室等)

◇渡ノ羽 A-5号◇ (特定公共賃貸住宅)

[住所] 小坂鉦山字渡ノ羽65
[家賃] 36,900円～44,100円 **※募集期間
1月23日(金)まで**
[概要] 木造平屋建て1棟
3LDK(食堂兼居間、和室2室、
洋室1室、台所等)

■入居資格・注意事項

現在住宅に困っている方で、大川岱住宅は単身入居可・所得制限有りで、渡ノ羽住宅(特賃)は単身入居不可・中堅所得者向け(制限範囲有り)です。

■申込方法

「町営住宅入居申込書」に、家族全員分の「住民票」・「所得・課税証明書」・「納税証明書」を添えて、建設班にお申し込みください。

冬期間の除排雪について

注意とお願い

- ▶敷地内の雪(屋根からの雪も含む)を道路や河川、水路等に捨てると大変危険です。絶対にやめましょう。
- ▶指定雪捨て場は小坂川沿いの「川通り」と「さくらんぼ団地」の2箇所となっています。
- ▶冬期間の通行が危険な箇所は通行止めとしています。車両等で進入しないよう注意してください。
- ▶町の除雪車は主に深夜から早朝にかけて出動していますが、様々な事情で除雪が遅れることがあります。そういった場合でも定期路線は必ず除雪しますのでご理解をお願いします。
- ▶除雪車の構造上、路肩や各家の出入口等に雪が残ってしまう場合があります。残雪の処理についてご協力をお願いします。
- ▶路上駐車している区間は除雪を行うことができません。地域の迷惑となるほか、緊急車両等の通行の妨げにもなりますので絶対に止めてください。

このページに関するお申込み・お問い合わせは 建設班(TEL29-3910)

2015農林業センサスにご協力下さい



平成27年2月1日を基準日に、全国一斉に“農林業の国勢調査”といわれる「2015年農林業センサス」が実施されます。

この調査は、今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施される極めて大切な調査です。

平成27年1月中旬から2月1日まで農林業を営んでいる皆様のところへ調査員が訪問して、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いしますので、ご協力をお願いします。

※本調査は、農業を営んでいる個人及び法人のほか、農業を営んでいない農地や山林の所有者も確認対象となっている場合があります。調査員が訪問した際は、聞き取り調査へのご協力をお願いします。

■お問い合わせ連絡先 総務管財班 (TEL29-3901)

国土交通省 からのお知らせ

マイホームを買った人も
これから買う人も

ご存じですか?
最大30万円が受け取れる

「すまい給付金」

「すまい給付金」は、4月の消費税8%引き上げに伴い、国土交通省により、住宅購入者の負担軽減のため実施されています。収入に応じて、最大30万円を受け取ることができます。

持分を共有
していたら
わたしも
もらえるのね。



引越したら
すぐに
受け取れるんだ。

◆どうやって申請するの？

- 申請方法** すまい給付金事務局に申請します。
- 申請期間** 申請は引き渡しから1年以内が期限です。
- 給付金 受取** 申請後、約1.5～2か月で現金が振り込まれます。

◆どんなケースが対象になるの？

- 共有者** 持分を共有していれば、配偶者の方でも受け取ることができます。
- 現金購入もOK** ローンを組まれた方はもちろん、現金で購入された方も対象となります。
- 中古も対象** 中古住宅(個人売買除く)も対象です。
- ローン減税** 住宅ローン減税と併用できます。(すまい給付金とは別の手続きが必要です)

◆どのくらいの金額が受け取れるの？

- 給付額** 収入に応じて最大30万円受け取れます。(消費税8%時)下記の表をご参照ください。
- 持分割合** 持分を共有している場合は、持分割合を乗じた金額に。

収入額の目安	425万円以下	425万円超 475万円以下	425万円超 510万円以下
給付基礎額	30万円	20万円	10万円

※収入額の目安は、扶養対象となる家族が1人(専業主婦、16歳以上の子どもなど)の場合をモデルに試算した結果です。

ナビダイヤル
(通話料が
かかります)

申請には要件があります。
ナビダイヤルまでお気軽にお問い合わせください。

0570-064-186

すまい給付金事務局
・・・<http://sumai-kyufu.jp>

(受付時間:午前9時～午後5時)
※土・日・祝含む



情報

小坂町合同年祝い会

数え年の62歳(男性)、42歳(女性)、33歳(女性)の厄年を迎える方を対象に、合同年祝い会を開催します。

案内状が届いていなくても、年齢が該当する方は参加できませんので、1月16日までに実行委員会へご連絡ください。

◆開催日 2月14日(土)

◆会場 セパーム

◆お問い合わせ先 実行委員会事務局 田村(Tel29-3928) 本田(Tel29-3901)

小坂高校『課題研究発表会』

環境技術科の研究発表を中心に、今年度の学習成果や取り組みなどを生徒が発表します。

また、創立百周年に向けたよさこい演舞も披露します。ぜひ、この機会に小坂高校の実践をご覧ください。

◆日時 1月24日(土)

午前9時30分～正午

◆会場 康楽館

◆入場 無料

◆お問い合わせ 小坂高校(Tel29-3065)

医療費等の還付金詐欺にご注意下さい!

小坂町内において、還付金詐欺の疑いのある不審電話が報告されています。少しでも不審に感じたときは役場や警察にご相談ください。

◆事例

父宛に「医療費の還付がある」と非通知で電話があり、「父は亡くなっている。なぜ非通知なのか?」と聞くと電話は切れた。

◆お問い合わせ・連絡先

町民福祉班(Tel29-3925)

司法書士無料相談会開催

◆相談内容 不動産・会社・法人の登記、多重債務、成年後見

◆開催日時

2月18日(水)

午後2時～午後4時

3月18日(水)

午後2時～午後4時

◆場所 大館市北地区コミュニティセンター

◆予約締切

前週金曜日午後3時まで

※事前に必ず電話による予約が必要です。毎月先着順8件まで。

◆申込み・お問い合わせ先

司法書士総合相談センター大館(予約専用電話018-824-0055)

渡り鳥へのエサやり禁止

白鳥やカモなどの渡り鳥やそのフンに触れると、鳥インフルエンザに感染する恐れがあります。感染を予防するため、次の事項にご注意ください。

◆渡り鳥に近づかない

渡り鳥のフンに鳥インフルエンザが含まれていると、靴底などに付着してばらまかれる恐れがあります。

◆渡り鳥にはエサを与えない

本来、渡り鳥は自然界のエサで生活しています。人間が与えたエサに慣れてしまうと、野生では暮らせなくなってしまう

◆ゴミやエサになるものを放置しない

沼や湖沼にいる渡り鳥でもエサがあれば陸地に住み着いてしまうかもしれません。また、放置したゴミにカラスなどが近づいて、感染を広げる心配もあります。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

◆お問い合わせ先

小坂町役場観光産業課農林班(Tel29-3912) 北部家畜保健衛生所(Tel0186-62-2715) 鹿角地域振興局森づくり推進課(Tel23-2275)

平成27年度秋田県育英会 学生寮入寮生募集

◆募集人員 東京寮(男子寮) ビューリー千秋(女子寮) 各40名程度

◆募集期間

①前期募集 ～1月30日(金)まで

※前期募集は申請時点で当学生寮から通学できる大学等に合格が決定している方

②後期募集 2月13日(金)～27日(金)

※後期募集は申請時点で当学生寮から通学できる大学等に合格、現在受験(志願)中、または結果未発表で合格の場合は入学する方

◆申込み・お問い合わせ先

公益財団法人秋田県育英会
(TEL018-860-3552/FAX018-860-3555)

※本会の奨学金を受ける場合も、本会の学生寮に入寮することができます。

※募集要項は県内各高校等に配布していますが、本会のホームページからもダウンロードできます。

12月分 町長交際費をお知らせします

【計6件 44,000円】

香典3件、供花1件	35,000円
小坂町土地改良区意見交換会懇親会	4,000円
国民文化祭を振り返る会	5,000円

東京寮(男子寮)

東京都世田谷区北沢1-41-22

☆渋谷駅から井の頭線池の上駅下車徒歩3分



外観

ビューリー千秋(女子寮)

神奈川県川崎市中原区宮内4-31-5

☆渋谷駅から東横線武蔵小杉駅下車、溝ノ口行きバスで約10分乗師前下車、徒歩1分



外観

多重債務相談窓口のご案内

東北財務局秋田財務事務所では、借金を抱えお悩みの方々からの相談に応じています。借金問題はさまざまな方法で必ず解決できます。お気軽にご相談ください。相談は無料です。

◆相談窓口 秋田財務事務所
◆受付時間 月曜日～金曜日
午前8時30分～正午
午後1時～午後4時30分

◆お問い合わせ先 秋田財務事務所(TEL018-862-419相談専用電話)

就職先未定の学生、生徒及び保護者のみなさまへ

秋田新卒応援ハローワーク、県内各ハローワークでは、平成27年3月末までの期間中に「未内定就活生への集中支援」を実施します。

期間中、各ハローワークに「卒業集中支援コーナー」を設置しますので、ぜひご利用ください。

◆支援内容
求人情報の提供、応募書類の添削指導、面接指導、個別求人開拓等

◆お問い合わせ先 ハローワーク鹿角(TEL23-2173)

福祉サービスの苦情解決をお手伝いします

福祉サービスで、「思っていたサービス内容と違う」「詳しく説明してくれない」などで苦情を伝えたいときは、まず利用している事業所の苦情受付担当者にお話ください。

直接伝えにくい場合や、事業所と話し合ってもなかなか解決しないときには、秋田県運営適正化委員会にご相談ください。

◆お問い合わせ先 秋田県運営適正化委員会(秋田県福祉サービス相談支援センター)(TEL018-864-2726)



募集

インターネット詐欺被害防止講習会参加者募集

◆日時 1月16日(金)
午後6時30分～午後8時30分

◆会場 鹿角市交流プラザ3階

◆対象 鹿角地域のインターネット利用者

◆募集人数 20名(先着順)

◆講師 鹿角警察署生活安全課

◆インターネット鹿角

◆内容 サイバー犯罪の発生、被害状況やコンピュータウイルス対策など

◆申込み・お問い合わせ先 (特非)インターネット鹿角(TEL30-1059)

エコクッキング研修会参加者募集

家庭ゴミの50%以上が生ごみです。そこで、食品残渣をできるだけ減らす料理法を学ぶエコクッキング研修会を開催します。ぜひご参加ください。

◆日時 2月19日(木)
午前10時～

◆会場 交流センターセバーム

◆お問い合わせ先 大館保健所環境指導課(TEL0186-52-3954)

放送大学4月生募集

放送大学では、平成27年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。

放送大学はテレビ等の放送やインターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

◆出願期間 平成27年3月20日まで

◆申込み・お問い合わせ先 放送大学秋田学習センター(TEL018-831-1997)

学校・保育所給食食材の放射性物質検査結果をお知らせします

◆検査日 12月9日

①七滝保育所(キヤベツ)

②小坂マリア園(じゃがいも)

◆検査日 12月2日

③小坂小学校(小松菜)

④小坂中学校(チンゲン菜)

◆検査結果 ↓ すべて不検出

◆お問い合わせ先
①・②町民課町民福祉班(TEL29-3925)
③・④教育委員会事務局総務班(TEL29-2342)

グリーンフィル小坂(株)処理水の放射性物質測定結果

(単位:ベクレル/リットル)

採取日	平成26年12月16日		
測定期間	12月17日から12月22日		
採取場所	試料名	ヨウ素	セシウム134
グリーンフィル小坂	処理水	セシウム137	
大谷地川末端	河川水	検出下限値未満のため不検出	
小坂川下流	河川水		

慶弔だより

(12月受付分・敬称略)

お・く・や・み

〈上川原〉 亀田 幹夫
〈濁川〉 中村もり子
〈若葉町〉 菅原 かな
〈荒川〉 畑澤 ソヨ
〈野口〉 秋本 直美
〈藤原〉 木村 廣志
〈川通り〉 杉原 勝政

※『慶弔だより』への掲載を希望されない場合は、届出の際に窓口へお伝えください。

町社会福祉基金への寄附がありました

町内の社会福祉に関わる経費に充てるため設置されている社会福祉基金へ、次の方からご寄附をいただきました。

寄付金については、町の福祉行政に役立てるため活用させていただきます。

12月24日(永楽町)

佐々木 博子 様

まちづくりへの考えをお聞かせください

町長面会日

1月23日(金)

■会場／役場庁舎

■受付時間／午前10時30分～

■面会時間／午前10時30分～12時

※面会の予約はできません。当日受付のみとなります。

※1人あたりの面会時間の上限を30分とさせていただきます。

町への「提言」投書箱

■設置場所／役場本庁、セパーム、川上公民館、十和田出張所

問い合わせ先＝総務課総務管財班 (TEL29-3901)

町の人口・世帯数

1月1日現在の住民基本台帳より
()内は前月比

人口 5,662人 (－12人)
男 2,641人 (－6人)
女 3,021人 (－6人)
世帯数 2,511世帯 (－5世帯)

CALENDAR 1月16日～2月15日

注：在宅当番医は、平日は午後5時から8時まで、日曜祝日は午前9時から午後8時までです。

月日	行事名	在宅当番医	月日	行事名	在宅当番医
1/16 (金)	[可燃ごみ]	福永医院 ☎35-3117	2/1 (日)		笹村整形外科 ☎30-0035
17 (土)	おはなしランプ(図書館) [古紙類]	笹村整形外科 ☎30-0035	2 (月)	(図書館休館日)	長橋医院 ☎23-7612
18 (日)		大里医院 ☎22-1251	3 (火)	<節分> 豆まき・ゆーとりあにここ訪問 (マリア園) 2歳児育児相談(ゆーとりあ) [可燃ごみ]	大湯リハビリ病院 ☎37-3511
19 (月)	ノーマディア週間(～23日) (図書館休館日)	小笠原医院 ☎35-2011	4 (水)	<立春> 秋田県公立高校前期選抜合格発表	村木医院 ☎22-2055
20 (火)	<大寒>行政相談日(七滝公民館) [可燃ごみ]	大湯リハビリ病院 ☎37-3511	5 (木)	市日健康相談(だんらん)	大里医院 ☎22-1251
21 (水)		大里医院 ☎22-1251	6 (金)	十和田湖冬物語2015(～3月1日) [可燃ごみ]	福永医院 ☎35-3117
22 (木)	施設開放日(七滝保育所)	村木医院 ☎22-2055	7 (土)	[古紙類]	鹿角中央病院 ☎23-4131
23 (金)	[可燃ごみ]	なかのクリニック ☎22-7335	8 (日)		かつの厚生病院 ☎23-2111
24 (土)	[不燃物(B地区)・ペットボトル]	小笠原医院 ☎35-2011	9 (月)	(図書館休館日)	笹村整形外科 ☎30-0035
25 (日)	第15回七滝地区ユニカール大会 (七滝公民館)	かつの厚生病院 ☎23-2111	10 (火)	心配ごと相談日(だんらん) [可燃ごみ]	三ヶ田医院 ☎31-1231
26 (月)	(図書館休館日)	長橋医院 ☎23-7612	11 (水)	<建国記念の日> ゆとりの日 [びん・缶等資源類]	福永医院 ☎35-3117
27 (火)	心配ごと相談日(だんらん) [可燃ごみ]	大湯リハビリ病院 ☎37-3511	12 (木)	施設開放日(七滝保育所) 乳児健診(ゆーとりあ)	大里医院 ☎22-1251
28 (水)	秋田県公立高校前期選抜学力検査 ゆとりの日 [びん・缶等資源類]	三ヶ田医院 ☎31-1231	13 (金)	中央地区運営研究会(セパーム) [可燃ごみ]	小坂町診療所 ☎29-5500
29 (木)		いけがみクリニック ☎30-0111	14 (土)	川上地区雪中田植え(川上公民館) [不燃物(A地区)・ペットボトル]	なかのクリニック ☎22-7335
30 (金)	[可燃ごみ]	小坂町診療所 ☎29-5500	15 (日)		長橋医院 ☎23-7612
31 (土)	鹿角小学校スキー大会(花輪スキー場)	本田医院 ☎35-3002	生ごみ(中央地区)回収は、諸般の事情により しばらくの間中止します。		

お願い… 「広報こさか」は、毎月10日の発行日に自治会に届けているため、皆様のお手元に届くまでに若干の日数を要することがあります。ご迷惑をおかけしますが、ご了承くださいようお願いいたします。

新しいにぎわいを創ろう!

明治百年通り

にぎわい創りプロジェクト

vol. 21



▲新発売の「小坂駅弁」パッケージ (2種類あり)

「小坂駅弁」新発売!小坂町の新名物へ

小坂町では古くから食べられていた「かつらーめん」の復活に続き、小坂町初の「駅弁」が販売される事になりました。

この駅弁は、小坂駅、道の駅、康楽館隣に移築された赤煉瓦倶楽部など、町内外の方でにぎわう場所を“小坂の駅”として新たに開発され、具材に町特産品の桃豚を使用するなど地元愛がたっぷり詰まったお弁当です。

1月9日から販売されていて、小坂駅(3日前まで要予約)や駅弁のぼり旗のあるお店でお買い求めできます。雪解けの春頃には、赤煉瓦倶楽部や道の駅の食堂でも提供されます。



▲除雪体験は3月まで予約が満員に

満員御礼!線路を除雪、ラッセル操作体験

小坂鉄道レールパークで動態保存されているとても珍しい車両(キ100形のラッセル車)をお客様が操作するという、日本で初めての乗車体験がスタートします。

体験料はお一人2万5千円と、一般的な方は高額に感じられると思いますが、おかげさまで3月までの座席が既に満席となりました。

体験日は、1月10日、2月14日、3月14日の午後1時からです。ラッセル車両による除雪作業の様子は小坂駅ホームから見学できますので、ぜひ小坂鉄道レールパークにお越しください。

小坂鉄道 レールパーク

- ◆営業時間 9:00~16:00(最終入園時間15:30)※冬期営業時間3月末まで
- ◆休園日 毎週火曜日(祝日の場合は翌日休園)
- ◆お問い合わせ先 小坂鉄道レールパーク【旧小坂駅】(TEL0186-25-8890)

女性専用オイルマッサージ & お顔剃りのお店 Salon de 舞桜 Mao

★☆疲れた体をリフレッシュ!
ギュギュッと凝りをほぐすマッサージと、滑らかにリンパの流れを良くするマッサージが選べます。

- ◆オイルマッサージコース◆
全身・半身(うづぶせ)・リフレクソロジー(足)・ハンドマッサージ
- ◆お試しコース◆
まずは一度試してみたい方へ

★☆お肌のお手入れにおすすめです! (広告)
レディースシェービング(お顔剃り)・フェイスマッサージ

【完全予約制】am9:00~pm5:00(最終受付) 定休日/月曜日
大館市観音堂650-5 TEL0186-49-1501

TKC コンピュータ会計 認定経営革新等支援機関

和田英幸税理士事務所
税理士 和田 英幸

相談等お気軽にお電話をかけてください (小坂中17期卒)

男鹿市船川港船川字小沢田17-2 ☎0185-24-2833

鹿角市・小坂町上下水道指定工事店

水廻りの工事・修理/給油・ボイラー取付

お見積は 無料 (有)小坂水道
小坂町大生手53

☎29-3495 (広告)

見積無料 増改築・リフォーム全般

〔キッチン、ユニットバス、トイレ、外壁、内装工事〕
〔窓の改修、屋根、外壁塗装工事など〕

住まいの事 ご相談ください

除雪承ります みやび建築

代表 工藤 雅也 (広告)
小坂町小坂鉦山字渡ノ羽53 TEL29-2191

広報こさか【No.1064】2015(平成27)年1月号(毎月10日発行)

■編集・発行/小坂町役場総務課(〒017-0292 秋田県鹿角郡小坂町小坂字上谷地41番地1 ☎0186-29-3901 ☎0186-29-5481)
■町のホームページ <http://www.town.kosaka.akita.jp> ■Eメール koho@town.kosaka.akita.jp

この冊子は環境に配慮し、再生紙および植物油大豆インクを使用しています。